

参考資料 「とやまの名水」一覧

富山県 昭和 61 年2月選定

平成 18 年4月追加選定

No.	名 称	所 在 地	区分	説 明
1	しっちゃだき 七重滝	朝日町笹川	滝	約 60m の断層崖を七段に落下する雄大な滝。名勝として、古くから人々に親しまれています。
2	すぎさわ さわ 杉沢の沢スギ ■ 1	入善町吉原	湧水	黒部川扇状地扇端部の湧水地帯。沢杉が生い茂り、沢には地下水が白砂を上げて湧き出しています。
3	たかせ ゆうすい にわ 高瀬湧水の庭	入善町高瀬	湧水	黒部川右岸の自噴地帯における代表的な湧水で、清冷で豊富な量に恵まれています。県内外、他市町村からも多くの利用者があります。
4	はか き しぜんこうえん 墓ノ木自然公園	入善町墓ノ木	その他	黒部川の清流や、自然をそのままの形で生かした河川敷に広がる約 22ha の公園であり、水と緑に親しみ、自然観察する格好の場所となっています。
5	くろべきょうこく 黒部峡谷	富山市、黒部市立山町	河川	大小無数の溪流が黒部川の本流となり、岩を削り、日本で最も深く、そして幽玄な峡谷美を形作っています。
6	じゅうにかんの 十二貫野用水	黒部市	農業用水	江戸時代に、椎名道三が高度な技術で開削した用水。一部の区間は、地域の文化遺産として復元・保存される予定になっています。
7	しょうず さと 清水の里 ■ 2	黒部市吉田 (JR生地駅)	湧水	北陸本線生地駅前に湧き出る清らかで冷たい水。御影石で作られた水飲み場が整備され、乗降客や市民ののどを潤しています。
8	いくじ 生地の共同洗い場 ■ 3	黒部市生地	湧水	黒部川扇状地の豊富な湧水を利用し、地域住民が共同で管理している洗い場。主婦たちの語らいの場ともなっています。
9	めいすいこうえん しょうず 名水公園の清水	黒部市生地中区	湧水	黒部漁港前の公園で「魚の駅」にも隣接していることから、毎年多くの人々が訪れており、おいしい水が飲める公園として親しまれています。
10	つきみじま しょうず 月見嶋の清水	黒部市生地山新	湧水	新治神社の境内にある月見嶋の池に湧き出す清水。12 世紀ごろにあった「越之湖」の名残とされています。
11	むらつばき ひだ しょうず 村椿(飛驒)の清水	黒部市飛驒	湧水	黒部川扇状地にある豊富な水量と水の冷たさを誇る自噴井で、地域住民に愛され、大切に保全・整備されています。
12	はこね しょうず 箱根の清水	黒部市長屋	井戸	江戸時代に北陸道を行き来した旅人がのどを潤した休憩所が、宇奈月へと上がる県道の脇で現代人ののどと心を潤しています。
13	おりたて れいすい 下立の霊水	黒部市宇奈月町下立	湧水	地元地域住民はもちろん近隣市町村からも多くの人々が霊水として水を汲みに訪れます。付近一帯は、とやま森林浴の森に指定され、自然環境学習の場としても利用されています。
14	こまあら いけ 駒洗い池	黒部市嘉例沢	湧水	戦国時代の武将たちが馬を洗い清めた池と伝えられ、今も美しい清水をたたえています。

No.	名 称	所 在 地	区分	説 明
15	かたかいがわ 片貝川の清流	魚津市	河川	万葉の歌人、大伴家持が「可多加比の川の瀬清く行く水の絶ゆることなくあり通ひ見む」と歌った清流です。
16	うおづえきまえ 魚津駅前の「うまい水」	魚津市釈迦堂 (JR魚津駅)	井戸	日本一うまい水と池田弥三郎教授が折り紙をつけた魚津の水。旅行者や市民に親しまれています。
17	すい てんこ水	魚津市諏訪町 本町	湧水	ちょうどごはんをてんこ盛りにしたように、川の底から水が湧き出てくるので、この名が付いたといわれます。
18	ぎょうでん さわしみず 行田の沢清水 ▲1	滑川市上小泉	その他	早月川の伏流水が湧き出した清水。付近一帯は、自然林に囲まれ、市民が水と緑に親しむ格好の散策場所となっています。
19	あなたん れいすい 穴の谷の霊水 ■4	上市町黒川	湧水	行者が霊水として利用していたもので、近年は、この霊水を求めて全国から多くの人々が訪れます。
20	こうぼうだいし しみず 弘法大師の清水	上市町護摩堂	湧水	弘法大師ゆかりの清水で、地域の人々に利用されてきました。これを飲むと頭がよくなるといわれています。
21	おおいわさんにつせきじ ふじみず 大岩山日石寺の藤水	上市町大岩	湧水	古くから北陸の霊場として知られている大岩の不動。岩を回り出る藤水は、眼病に霊験有りとなんに信じられてきました。
22	かみいちがわえんがんえんとう 上市川沿岸円筒 ぶんすいじょうえんとうぶんすいそう 分水場 円筒 分水槽	上市町釈泉寺	農業 用水	上市川の沿岸域の水争いを解決するため整備されました。地元では、先人の技術と熱意を後世に伝えるため、保存に努めています。
23	はやつきがわ 早月川の清流	上市町、 滑川市、魚津市	河川	北アルプスの劔岳に源を持ち、全国屈指の急流河川となって、富山湾にそそいでいます。その河口の海は、ホタルイカ漁でにぎわうところです。
24	たてやまたまどの 立山玉殿の湧水 ■5	立山町室堂	湧水	立山黒部アルペンルートの立山トンネルの開通により噴出した湧水。2～5℃と非常に冷たく、水量も豊富です。
25	くろべこ 黒部湖	富山市、立山町	湖沼	日本一の高さを誇るアーチ式ダムによる人造湖。エメラルドグリーン湖水に周囲の雄大な山々を映します。
26	みくりが池	立山町室堂	湖沼	標高2,400m、立山黒部アルペンルートにある神秘的な湖。青々とした水面に映える立山の雄姿は美しい。
27	じょうがんじがわ 常願寺川の清流	富山市、立山町	河川	長さ56km、万年雪を頂く立山・薬師岳に源を発し、日本海に注ぐ、我が国屈指の急流河川です。
28	しょうみょうだき 称名滝	立山町芦峯寺ブ ナ坂	滝	日本一の落差350mを誇る大滝。4段になって落ちるその豪快さは、訪れる人を驚嘆させます。
29	いわむろ 岩室の滝	立山町虫谷	滝	落差24m、白布を垂らしたような滝。谷川が岩石の軟弱部を浸食後退してできたもので地質学上貴重です。
30	まつかわ 松川 ▲2	富山市	河川	富山市の中心部を流れます。ニシキゴイが群泳し、桜並木と彫刻が川べりを彩る市民の憩いの川となっています。

No.	名 称	所 在 地	区 分	説 明
31	いしくらまち えんめいじぞう 石倉町の延命地蔵の水	富山市石倉町	井戸	いたち川の川べりにある延命地蔵の御手洗い水。万病に効く霊水ともいわれています。
32	なかのてら 中ノ寺の霊水	富山市上滝	湧水	弘法大師が祭られている祠の下から湧いている水。不老長寿、皮膚病に効く霊水といわれています。
33	ありみねこ 有峰湖	富山市有峰	湖沼	北アルプスの霊峰薬師岳に連なる山々の清流を集め、満々と水をたたえた湖です。湖面には美しい山々の姿を映します。
34	じょうさいごうちょうすい 常西合口用水	富山市	農業用水	明治時代に、常願寺川左岸に12の用水を合併合口化してできた用水です。富山市の水道水源となっています。
35	とのさましょうず 殿様清水	富山市春日	湧水	昔、殿様が好んでこの湧水を飲んだことからこの名が付いたといわれます。今も茶人などに愛用されています。
36	やきやま 八木山の滝	富山市八木山	湧水	八木山の不動尊の祠から湧く水は、昔けものが傷をいやしたといわれ、現在は滝となり、絶えることなく落ちています。
37	じんづうきょう 神通峡	富山市	河川	飛騨盆地から富山平野に抜ける風光明媚な溪谷。県下屈指の景勝地で、県定公園となっています。
38	かつら しみず 桂の清水	富山市八尾町大玉生	湧水	大玉生八幡社横にある樹齢千年といわれる桂の大木。その根元から湧き出す清冽な水で、人々の生活水として守られてきました。
39	かじすい 加持水	富山市婦中町千里	湧水	常楽寺観音堂地内の湧水。聖観音が山田村から常楽寺へ移された時に湧き出てきたものと伝えられています。珍しい「ヒカリモ」があります。
40	かざんじ 花山寺の霊水	富山市山田若土	湧水	谷川沿いの岩間から湧き出る水。花山寺では水かけ地蔵を建立し、霊水として利用しています。
41	あさひ たき 朝日の滝	富山市婦中町安田	湧水	この滝は、霊験があり不治の病も治すといわれ、親しまれてきました。江戸時代中期～後期には、全国から大勢の参拝者が訪れ、参道には、茶店や旅籠も立ち並んでいたといえます。
42	やくしょうじいけ 薬勝寺池	射水市中太閤山	湖沼	かんがい用のため池として、約500年前に作られたと伝えられています。現在は薬勝寺池公園として、地域住民の憩いの場となっています。
43	たんじょうじ たんじょうすい 誕生寺の誕生水	射水市島	井戸	約600年前、法華宗の開祖日隆聖人が誕生の折に湧出した清泉。聖人の産湯とされたことから「誕生水」と名付けられました。
44	ゆみ しょうず 弓の清水 ▲3	高岡市中田常国	湧水	木曾義仲が、平家との戦いのとき、部下の進言により弓矢を射ったところ湧き出した清水と伝えられています。
45	きゅうろっ かようすい 旧六ヶ用水	高岡市滝	農業用水	地元住民と小・中学校児童の保存活動により、毎年ホテルが飛び交うようになり、観察会には多くの参加者があります。付近一帯は、県の天然記念物(ゲンジボタル等の生息地)に指定されています。
46	けたじんじゃ せいせん 気多神社の清泉	高岡市伏木一宮	湧水	大伴家持が住んだ万葉の里。杉木立にかこまれた岩壁から清泉が出ています。

No.	名 称	所 在 地	区分	説 明
47	かげな 影無し井戸	高岡市末広町	井戸	高岡市の中心部にあり、約230年前、親孝行な六兵衛が掘ったと伝えられています。市民により大切に保存されています。
48	たかおかこじょうこうえん すいごう 高岡古城公園の水濠	高岡市古城	その他	前田利長の築いた城で設計者は高山右近と伝えられています。約67,000m ² の水濠は満々と水をたたえ、四季を通じて美しい景観を映しています。
49	やべ ようりち 矢部の養鯉池	高岡市福岡町 矢部	その他	庄川の伏流水が湧く矢部地内では、豊富な地下水を利用して、観賞用や食用のコイが盛んに養殖されています。
50	じょうにちじ かのんぼさつれいすい 上日寺の観音菩薩霊水	氷見市朝日本町	湧水	古くより、無病長寿に効く霊水といわれ、飲用されてきました。側には、国の天然記念物の大イチョウがそびえ立っています。
51	はとしみず 鳩清水	小矢部市埴生	湧水	埴生護国八幡宮の境内にあり御手洗水などに利用されています。年中枯れることなく、参拝者に潤いを与えています。
52	みやじまきょう 宮島峡	小矢部市宮島	河川	小矢部川の支流、子撫川の清流に沿った谷間。小さなナイアガラといわれる壮観な「一の滝」をはじめ、多くの滝や淵からなっています。
53	おおしょうず 大清水	小矢部市白谷	湧水	底から清水が白砂を上げて湧き出しています。池には、市の天然記念物に指定されているアシツギが自生しています。
54	うりわりしょうず 瓜裂清水 ■ 6	砺波市庄川町 金屋	湧水	純如上人の馬のひづめが陥没してできたという故事があります。瓜をひやしたところ、冷たくて自然に裂けたことから命名されました。
55	またべえしみず 又兵衛清水	砺波市増山	湧水	増山城築城の折、家臣の山名又兵衛が発見したと伝えられます。城跡を訪れるハイカーに親しまれています。
56	なわがいけ 縄ヶ池	南砺市蓑谷	湖沼	原生林に囲まれ、伝説を秘めた池。四季を通じて清澄な水を満々とたたえ、天然記念物のミズバショウが群生しています。
57	さくらがいけ 桜ヶ池	南砺市立野原	湖沼	池の周囲に桜の木が多いことからこの名が付けられました。春の新緑、秋の紅葉など水と緑に恵まれた自然を満喫できます。
58	なこえ 中江の霊水	南砺市中江	湧水	「水神様の水」とも呼ばれ、村の祭神「水波廻女神」を祭った社の床下から湧出している神聖な水です。
59	しょうがわきょう 庄川峡	砺波市、南砺市	河川	小牧ダム湖を中心とする周辺一帯は県定公園に指定されています。四季織りなす景観は見事です。
60	まるいけ 丸池	南砺市新屋	湧水	合掌造りで知られる越中五箇山の上平村。浄土真宗を広めた赤尾道宗の信心による湧水の池です。
61	わきたに 脇谷の水	南砺市利賀村 栗当	湧水	脇谷橋の橋詰にある御地藏様の祠から湧き出しています。住民やドライバーに飲用され親しまれています。
62	あかそぶいけ 赤祖父池	南砺市川上中	湖沼	赤祖父川の水をせき止めてできたかんがい用の貯水池。ヘラブナが放流され釣り大会等により親しまれています。

No.	名 称	所 在 地	区 分	説 明
63	ふどうだき 不動滝の霊水 ▲4	南砺市大谷	湧水	岩から清らかな水が噴出しています。古くから、早魃を救った霊水として大切にされてきました。
64	ひ しょうず 妃の清水	南砺市安居	湧水	安居寺の下を流れる御手洗川の川沿い、切り立った岩壁の割れ目から枯れることなく湧き出しています。
65	おやべがわ ながとろ 小矢部川の長瀬	南砺市中河内	河川	小矢部川上流の峡谷。奇岩がそそり立ち、岩肌に松、桧が盆栽のように生える光景は水墨画を思わせます。
66	とやまわん しんそうすい 富山湾の深層水	取水地： 滑川市、入善町	その他	「富山湾の深層水」は、冷たく清浄で、ミネラル分を豊富に含んでいることから、未知の可能性を秘めた新しい地域の資源として、大きな注目を集めています。

(注) ■印は昭和 60 年 3 月に環境庁の「名水百選」に選定されたものである。(うち、■ 1～
■ 3 は全国名水百選「黒部川扇状地湧水群」として選定されたものである。)
▲印は平成 20 年 6 月に環境省の「平成の名水百選」に選定されたものである。(うち、
▲ 2 は平成の名水百選「いたち川の水辺と清水」として選定されたものである。)

参考資料 水環境保全活動を紹介するウェブサイト 「とやま名水ナビ ～人がつなげる水環境～」について

平成 20 年 6 月に選定された環境省の「平成の名水百選」には本県から 4 か所が選ばれ、昭和 60 年の「名水百選」と合わせると 8 か所で、全国最多となっています。

この選定にあたっては、地域住民の皆さんによる主体的かつ継続的な「水環境保全活動」が高く評価されたものと思っております。

これを契機に、「水環境保全活動」の輪を広げ、一層促進し、貴重な水環境を将来にわたって保全することを目的に、平成 22 年 3 月から先進的な団体の活躍や水環境に関するイベントのほか、「とやまの名水」等に関する情報を発信するウェブサイト「とやま名水ナビ」を作成・公開しています。

名水ナビでは、随時、県内各地で行われている水環境保全団体の活動内容や、児童を対象とした水環境教育の実施状況などを更新して掲載しています。

1 掲載内容、特徴

- ① 県内で活躍する水環境保全団体について、活動内容、経歴など現地取材に基づく情報や活動の実施状況を、写真とともに掲載しています。
- ② 水環境保全活動に取り組む県民、事業者等への資機材の貸出・提供（透視度計、のぼり旗、水質調査キット）や講師派遣などに関する情報を掲載しています。
- ③ 皆さんが参加、体験できる水環境に関する各種イベントや川のすこやかさ調査キャンペーンについて掲載しています。
- ④ 豊かな水環境を有する富山だからこそ会える、県内のホテルの名所や富山で見られるホテルの種類、県内河川で行った水生生物等に関する調査の成果を紹介しています。
- ⑤ とやまの水環境について、子どもからお年寄りまで楽しく学べるクイズや各種データを掲載しています。

2 ウェブサイトの情報募集

水環境保全活動の実施結果や予定、イベントに参加した感想など、県民の皆さんからの情報を随時募集しています。いただいた情報は「新着ニュース」としてアップしていきます。

3 アドレス

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1706/mizuhozen/>
(環境保全課のウェブページからもアクセスできます。)

とやま名水ナビ

検索



参考資料 環境保全課公式 SNS「とやまの水環境」について

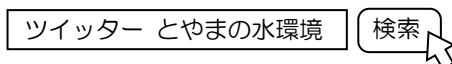
県では、県民総ぐるみでの水環境保全の取組みを推進するため、新たに環境保全課公式ツイッターを開設しました。

今後、本県の水環境の魅力、環境保全活動やイベントなどの情報をタイムリーに、分かりやすく、親しみやすい形で発信し、県民の皆様の本県の素晴らしい環境を身近に感じていただけるよう努めてまいりますので、ぜひ登録をお願いします。

1 アカウント情報

(1) アカウント名 とやまの水環境
(富山県環境保全課)
@toyamanomizu

(2) URL
<https://twitter.com/toyamanomizu>
(環境保全課のウェブページからもアクセスできます。)



2 発信内容、特徴

とやまの水環境の保全・魅力向上に関する情報

「知りたい!」「行ってみたい!」「体験したい!」につながる内容をお届けします。

(1) 探訪! とやまの水環境

全国に誇るとやまの名水を紹介します。

(2) 水にイイコトしています。

名水の保全に活躍している方の活動の様子などをお伝えします。

(3) パッコと学ぼう!

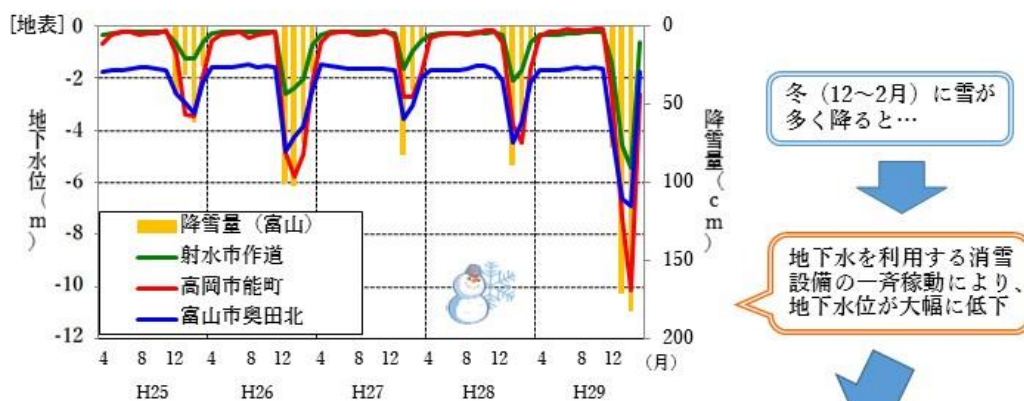
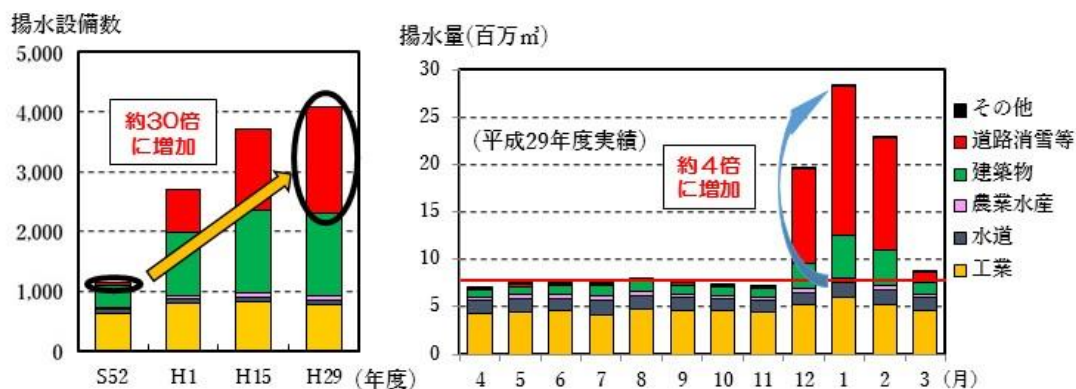
小学生向けの「川・海の水環境観察会」(7~8月開催)など夏休みの自由研究にも役立つ情報をいち早くお届けします。

参考資料 地下水保全の啓発リーフレット



なぜ地下水を守る必要があるの？

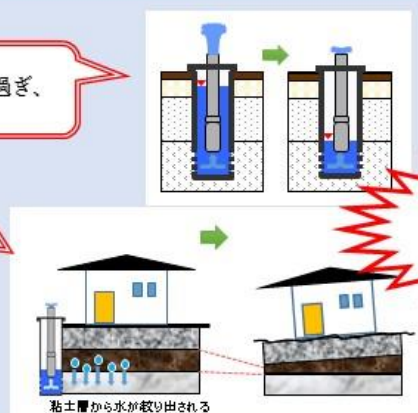
富山県の地下水位は近年横ばいで推移していますが、道路や駐車場の消雪設備の数が増加しており、特に冬期間には降雪時の消雪設備の一斉稼働に伴い、大幅な低下が見られます。



地下水を使いすぎると、井戸涸れや地盤沈下の発生など、私たちに身近なところで影響が出るおそれもあります。

〔井戸涸れ〕
・・・水位が下がり過ぎ、汲み上げ困難に！

〔地盤沈下〕
・・・水の汲み上げ過ぎにより、地盤が縮むことで発生！



身近なところで影響が出る可能性も…!!



冬期間の地下水位低下を防ぐために・・・

冬期の降雪時には、左ページにもあるように、市街地で大幅な地下水位の低下がみられます。水位低下によって、一時的な井戸涸れや消雪設備の停止のおそれがあることから、県では富山市と高岡市内の地下水観測井に「注意喚起水位」を設定し、これを下回り、水位低下が継続しそうな状況になった場合、30年度から「地下水位低下注意報/警報」を発令する体制を開始しました。（発令の際はホームページ等でお知らせします。）

地下水を利用する皆様には、普段から地下水の適正利用に努めて頂くとともに、**注意報/警報**を発令した際は、**節水にご協力**をお願いします！

1 呼びかけの対象者
富山市、高岡市内の地下水条例指定地域内の地下水利用者※
※工場・事業場、オフィス、消雪設備管理者 等

無駄な利用がないか
チェックしよう！

2 実施期間
毎年12月1日から翌年2月末まで
※注意報/警報の発令は、平日の昼間とし、休日及び夜間は行いません。



■ 注意報等が発令されたら・・・

地下水を利用する皆様には、次の取組みを参考に、節水にご協力をお願いします。

《工場・事業場等》

- ・ 事業用水、消雪用散水の使用量削減や水の再利用
- ・ 代替水源への切替え（工業用水、上水道等）
- ・ 従業員への節水の呼びかけ

晴れているときや歩く人の足にかかる
ような過剰な散水はNG！

《消雪設備》

- ・ 消雪設備の異常の有無点検
- ・ 不必要な散水の停止
（降雪がなく、路面に残雪がないとき等）
- ・ 「節水モード」の設定、残雪処理時間の短縮



《ご家庭》※

- ・ 蛇口をこまめに閉めるなど、水の出っぱなしを控える
※ご家庭で地下水を利用されている場合



地下水利用者みんなで節水に取り組むことによって、水位の回復が図られ、皆さんが使用されている井戸の取水障害を未然に防ぐことにつながります。

現在の地下水位は、県のホームページで確認できます。
<http://www.chikasui-toyama.jp/>

富山県 地下水位

検索



スマホでも
確認可能！

「地下水の守り人」とは？

地下水を守るためには、地域でみんなが節水や保全に取り組む必要があります。そのため、県と（公財）とやま環境財団では平成24年度から、各地域において地下水保全のリーダーになっていた方を「地下水の守り人」として養成・登録しています。（平成31年2月現在167名）

「地下水の守り人」の活動内容

〔消雪設備の節水〕
見回りや散水量の調整など、地下水を使い過ぎないようにしています。



〔名水・湧水の保全〕
清掃活動や、県内の名水・湧水のPR活動もしています。



〔地下水に関する環境教育〕
地下水を育む森の働きについて学ぶ自然体験学習会において、講師を務めるなど地下水に関する環境教育を行っています。



〔工場・事業場での節水〕
水を使いすぎないようにするほか、植樹など地下水を育む活動もしています。



「地下水の守り人」になるためには、養成講座を受講していただく必要があります。講座では、地下水に関する一般的知識のほか、地下水の保全・適正利用のための技術を学んでいただきます。

守り人に登録された方は、技術講習会・交流会に参加し、他の活動者と意見交換などを行っています。



～平成28年度養成講座の様子～

技術講習会・交流会などの様子や、養成講座の開催情報は、県ホームページにてご紹介しています！



発行：富山県生活環境文化部環境保全課

TEL 076-444-3144 FAX 076-444-3481

（公財）とやま環境財団

TEL 076-431-4607 FAX 076-431-4453

参考資料 地下水涵養の推進リーフレット

地下水涵養の推進に向けて

～水田を活用した地下水涵養～

1 本県の地下水環境

本県は、3,000m級の立山連峰をはじめとする山々、大小様々な急流河川、涵養に適した広大な扇状地など自然環境に恵まれており、全国に誇れる地下水環境を有しています。

豊かで清らかな地下水は、生活用水や工業用水として県民の生活基盤を支えるとともに、「黒部川扇状地湧水群」にみられるように、環境省の名水百選に全国最多の8か所も選ばれるなど、本県の風土を構成する要素にもなっており、「水の王国とやま」を代表する県民共有の貴重な財産となっています。



黒部川扇状地



名水百選(左:黒部川扇状地湧水群、右:不動滝の霊水(南砺市))

2 地下水涵養の必要性

①地下水涵養量の減少

近年の社会経済情勢を背景に、地下水を取り巻く状況が変化しており、都市化の進展や水田面積の減少に伴い、地下水涵養量の減少が懸念されています。



②水循環の健全性の確保

本県の豊かで清らかな地下水を将来にわたって守り育てていくためには、地下水を適正に利用するとともに、本来の地下水涵養機能を補うよう人工的に地下水涵養を行うことによって、地下水利用と涵養のバランスを図り、健全な水環境の確保に向けた取組みが必要となっています。



③水田を活用した地下水涵養

表流水を地下に浸透させるには、人工涵養池の設置、透水性舗装や浸透ますの施工などがありますが、本県では、簡易な方法で実施できる水田を活用した地下水涵養が最も有効と考えられます。

3 地域ぐるみの地下水涵養の推進

地域ぐるみの地下水涵養は、地域住民の理解のもとに、農業者、用水管理者等の協力を得て進められる必要があります。

このため、これらの関係者との調整・協議を担う地域の地下水涵養推進組織が中核となって、地下水涵養を展開していくことが効果的と考えられます。

また、地下水を利用する工場・事業場においても、自ら敷地内で浸透ます等による涵養を行うとともに、地域ぐるみで行う涵養に参加・協力することが求められます。

<地域ぐるみの地下水涵養の実施イメージ>



4 地下水涵養の実施

地下水涵養を行うためには、涵養に適した場所を選定し、水源となる水利、涵養を行う水田を確保することが必要です。

<実施の流れ>



地下水涵養の実施方法

農業用水路の流入口を開け、水田へ導水するとともに、流出口の堰の高さの調整等により、10cm程度の水位を確保します。

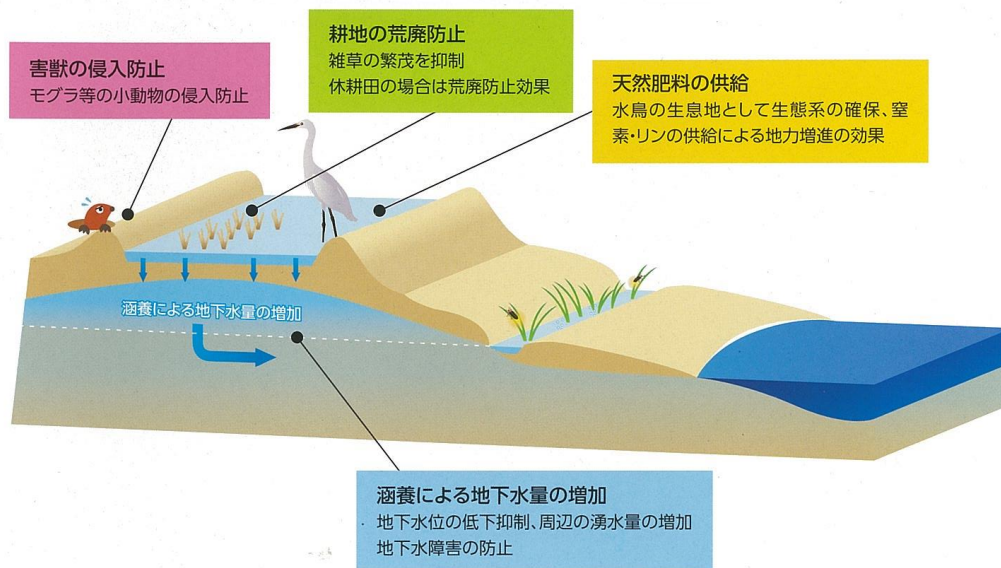
なお、実施にあたっては畔からの水漏れがないかを確認する必要があります。



5 地下水涵養の効果

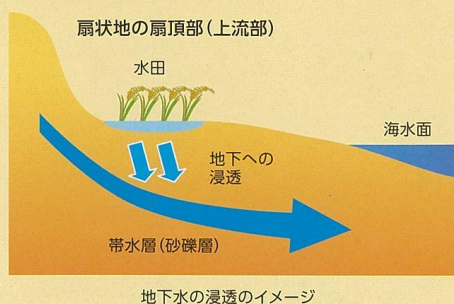
水田を活用した地下水涵養は、地下水量を増加させ地下水位の低下を抑制する効果があるほか、自然環境面では渡り鳥の餌場、水生生物の繁殖場の創出や、営農面では雑草対策、耕地の荒廃防止及び害獣の侵入防止など、多面的な効果が期待できます。

水辺と地下水環境の保全・創出



地下水涵養の仕組み

水田から涵養された水は、帯水層（砂礫層）へ浸透し、地下水量の増加に寄与します。
県内の地下水涵養に適した地域（帯水層に浸透しやすい地域）として、次の地域が考えられますので、涵養を行う際の参考にしてください。



地下水涵養のモデル実施

県では、水田を活用した地下水涵養の普及を図るため、平成24年11月から25年2月にかけて、農業者等の協力を得て県内4地域でモデル的に冬期間の地下水涵養を実施するとともに、地域住民・関係者等を対象とした現地見学会を開催しました。

1ha(10,000m²)の水田で涵養を行った場合、試算では1日当たりの涵養量は200m³が見込まれ、1世帯当たりの1日の水使用量と比較した場合、約230世帯分に相当します。

このほか、魚津市、魚津・滑川地域地下水利用対策協議会においても、水田を活用した冬期間の地下水涵養が行われています。



現地見学会(魚津市黒谷)



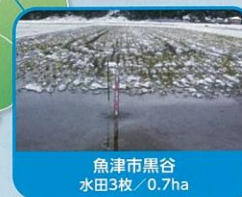
南砺市打尾
水田5枚/0.9ha



朝日町殿町
水田3枚/0.7ha



立山町四谷尾
水田5枚/1.1ha



魚津市黒谷
水田3枚/0.7ha

地下水涵養実践者の意見

●立山町四谷尾:大江さん

昆虫王国立山自然ふれあい館の近くの水田で涵養を行いました。今後は地下水涵養田で栽培されたお米をブランド米として販売したら、地下水涵養が理解され、生産者・消費者はもちろん地下水の利用者の方も喜ばれるのではないかと思います。

また、地下水を利用する企業が、社員食堂で涵養米を利用してもらえば、農家の皆さんにもメリットがあるのではないのでしょうか。

●朝日町殿町:七澤さん

11月から2月にかけて水田で涵養を行いました。田の見回りをしていると、畔にモグラの穴が見られたので踏みつけて補修してきました。

涵養による営農上の効果は今のところわかりませんが、今後は、3年程かけて行政と連携して営農上のメリットやデメリットについて調べたらよいと思います。

地下水涵養は、豊かな水資源を後世に伝えていくため、時代の要請であり必要なことだと思います。今後も協力したいと思います。



発行・問合せ

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 富山県生活環境文化部環境保全課
TEL:076-444-3144 FAX:076-444-3481
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1706